

テキストは四谷大塚でお買い求めください。

No. 11

分数

- (1) $\{2, 5, \frac{8}{3}, \frac{18}{7}\}$ の中で一番大きな数は です。
- (2) $\frac{7}{15}$ より大きく $\frac{7}{12}$ より小さい分数のうち、分母が 30 の分数で約分できない分数は です。
- (3) 2つの分数 $1\frac{1}{5}$, $\frac{4}{7}$ に、それぞれ同じ分数をかけると、どちらも整数になります。この分数として考えられる中で一番小さな分数は です。

第 25 回

(1) 一般的には小数に2
比べます。

$$\frac{8}{3} = 8 \div 3 = 2.66 \dots$$

$$\frac{18}{7} = 2.57 \dots$$

したがって一番大きな数
は $2.66 \dots$ で

$$\frac{8}{3} \text{ となります。 } \underline{\underline{\frac{8}{3}}}$$

(2) $\frac{7}{15} < \frac{\Delta}{30} < \frac{7}{12}$

分母を60にすると

$$\frac{28}{60} < \frac{2 \times \Delta}{60} < \frac{35}{60}$$

分子だけを考える

$$28 < 2 \times \Delta < 35$$

2でわると

$$14 < \Delta < 17.5$$

この間にある整数は

15 16 17 です。

$$\frac{15}{30} \quad \frac{16}{30} \quad \left(\frac{17}{30} \right) \text{ 割合がよい}$$

$$\underline{\underline{\frac{17}{30}}}$$

(3)

$$1 \frac{1}{5} = \frac{6}{5}$$

$$\frac{6}{5} \times \frac{\Delta}{\square} = \text{整数} \quad \frac{4}{7} \times \frac{\Delta}{\square} = \text{整数}$$

一番小さな分数 $\frac{\Delta}{\square}$ $\frac{\text{最小}}{\text{最大}}$

• Δ は 5 と 7 の最小公倍数
なので 35

• $\square$ は 6 と 4 の最大公約数
なので 2

したがって $\frac{\Delta}{\square} = \frac{35}{2}$ となります。

$$\frac{35}{2} = 17 \frac{1}{2}$$

$$\underline{\underline{17 \frac{1}{2}}}$$